

# 「サプライズ花火大会」で 子供たちにエール

## 秋晴の夜空に二千発を打ち上げ

### 自動車流通市場研究所と有志企業6社で

貧困や虐待、ネグレクトで居場所のない子供たちに、義務教育以降の就学支援と、自動車業界への就業支援の活動を行なっているNPO法人自動車流通市場研究所（中尾聡理事長）は10月16日、有志企業6社とともに栃木市大平町運動公園で「サプライズ花火大会」を開催した。

これは、コロナ禍で予定していたイベントが軒並み中止となり、残念な思いをしている子供たちへエールを送るべく、昨年引き続き実施したものだ。

昨年は「元気がもたらえた」「励みになった」「感動した」など反響が大きく、今年も当初は昨年と同様に9月第3週の開催で計画を進めてきた。しかし、緊急事態宣言発出で延期を余儀なくされ、止むな



好評だった昨年に続いて今年も実施

くシーズンオフとなる1カ月遅れでの開催となった。

今回は昨年の倍、2000発を打ち上げるなど規模を拡大。会場を訪れた約400人の関係者やその家族らは、間近で見る夜空の花火に終始歓声をあげていた。

なお、有志企業は、サオリエクスポート（栃木・ジャヤ

タンタ・ヘッティアラッチ社長）、アライアンス（栃木・長山安隆代表）、湘南エンタープライズ（小山・仲三川佳和社長）、最上工業（栃木・最上義和社長）、岡安興業（栃木・岡安竜弥社長）の5社に加え、今回は新たにインフィニティテックス（足利・富田新吾社長）が加わった。